

今回は、①組織活性化プロジェクトのご紹介、②枚方市に対する寄附のご報告、③歴代会長による北大阪YEG創立35周年、40周年への思いについての3本立てです。

①. 組織活性化プロジェクトについて

皆様は組織活性化プロジェクトについてご存知でしょうか？



川北青年部会長

組織活性化プロジェクトとは、北大阪商工会議所の亀岡副会頭が主導して平成26年度から始まった、本会職員と青年部メンバーとの交流事業をいいます。組織活性化プロジェクトを重ねることにより、本会職員と青年部メンバーとの間で円滑な情報共有を図るという趣旨から毎月1回開催しています。1月18日(水)の午前11時から、北大阪商工会議所内の経済クラブにて第30回組織活性化プロジェクトが開催されましたので、広報委員会から取材に行っていました。

今回の組織活性化プロジェクトの議題は、北大阪商工会議所の広報誌「The NORTH」の在り方に関してでした。「The NORTH」を商工会議所会員の方に



組織活性化プロジェクト 会議の様子

もっと興味をもってもらいたくするためには、紙面をどのように工夫するのかについて、本会職員と青年部メンバーの間で活発な意見が交わされました。我々青年部も、「The NORTH」内に紙面をいただいて、青翔を掲載させていただいていますので、襟を正して、意見を交わさせていただきました。議論は大変活発なものになり、

- ・会員にとってためになる紙面を心がける
- ・有料のクーポンを組み入れる

- ・特集冊子を作る
 - ・もっと会員企業を露出し、会員の顔と事業が紹介できる紙面にしていく
 - ・内容にライブ感を出していきたい
 - ・北大阪商工会議所の事業をよりわかりやすく伝えていきたい
 - ・会員の視点に立って考えてみる
- などの意見が出ました。

最後に亀岡副会頭からは、今後も伝えることに対する情熱を持ち続け、商工会議所自体が継続して発展していけるような広報誌を目指さなければならない、このような議論を今後も続けて行こうとの示唆をいただきました。



清水恵己
平成28年度組織活性化委員会委員長
田中信輝
平成29年度本会交流委員会委員長予定者

今回の組織活性化プロジェクトはこのような形になりましたが、同事業では毎回テーマを持って、本会職員と青年部メンバーとの交流を進めています。青年部サイドの平成28年度の担当は組織活性化委員会の清水恵己委員長でした。清水委員長は、「平成26年度から先輩方が携わってきた組織活性化プロジェクトを、平成28年度も継続して進めることにより、定期的に情報交換や意見交換を行い、深化した意思の共有化を進めようと事業に携わってまいりました。この事業が平成29年度も発展することを願います。」とお話してくださいました。

平成29年度以降も、参加メンバーの多様化を図るなど、より発展した組織活性化プロジェクトを進めていくことができると考えます。

②. 枚方市に対する寄附のご報告

今年度の青翔では、枚方オクトーバーフェストに関する記事が何回もありましたが、今回のご報告は、枚方市に対する寄附の件です。

平成28年9月に
行われた枚方市駅
前大収穫祭・枚方
オクトーバーフェ
ストは、市民の皆
様、市役所の皆様、
事業者の皆様など、
様々なご協力の甲
斐もあり、10日間
で2万7,000人を動
員し、大変な盛り
上がりを見せまし
た。これを受けて、
枚方市駅前大収穫
祭連絡会議と枚方



枚方市に対して寄附をした
岡東中央公園の受電・配電設備
(右：坂 禎 俊 哉 枚方オクトーバー
フェスト実施組織統括リーダー)
(左：岩 本 健 枚方オクトーバー
フェスト実施組織事務局長)

オクトーバーフェスト運営委員会から枚方市に対
して、売上の一部の寄附と受電・配電設備の寄贈
をさせていただくため、1月19日(木)、枚方市役
所を訪問してまいりました。枚方市の伏見市長か
ら枚方市駅前大収穫祭連絡会議と枚方オクトー
バーフェスト運営委員会の2団体に対し、寄附と
枚方市駅周辺の賑わいと魅力づくりへの貢献に対
する感謝状が贈呈されました。

北大阪商工会議所及び同青年部からは、枚方市
に対し、シルバーウィーク期間を通じて岡東中央
公園を使用させていただいたことに対する感謝を
伝えさせていただきました。



1月19日枚方市への寄附

伏見市長からは、「市民に対して良いイベント
となり、うまく人を集める大規模なイベントとな
りました。市役所職員も『やってみよう!』とい
うチャレンジ精神でずいぶん協力をしてくださ
ました。また、公園の利用の仕方としても新たな発
見になりました。受電・配電設備の設置も大変喜

ばしくあります。天候が不安定な日もありまし
たが、成功して良かったと思います。」との話を
いただきました。

北大阪商工会議所及び青年部としては、今回
の事業が地域の活性化につながる結果となり大変
良かったと考えております。今後も引き続き地域
と連携して活動をしてまいります。

③. 歴代会長による北大阪YEG創立35 周年、40周年への思いについて

平成29年1月20日(金)、25周年、30周年を
経験された歴代会長にお集まりいただき、過去の
周年事業の経験を伝えていただくとともに、未
来の35周年、40周年事業に対する展望を語
っていただきました。

○栗 津 直 晶 平成22年度会長

YEGに入って良かったとい
うメンバーを増やしていっ
てほしいと思います。

周年事業は式典が肝です
のでしっかりとください。若
いメンバーを中心に事業を
して行ってくれればと思い
ます。



○河 本 能 久 平成23年度会長

25周年の時はタレントを呼
んでお金をかけてやりました。

30周年は準備段階の会長
で周年時点では直前会長で、
実行委員長をやりました。青
年部自体が形作られつつあ
った時期であり、簡潔な内
容の北大阪YEG宣言を出
しました。本会活動の一翼
を担うという意識で動き
ました。当時、日本YEG
の執行部に出向していた
メンバーもいたので、日
本中から周年事業に参加
してくれて大変盛会とな
ったことを覚えています。



35周年はその先の5年
を見てもらって、次に何
ができるかを検討して
もらえればと思います。
入会者が入って良か
ったという会にして
いって貰えれば、色
々なことにつなが
っていくと思います。

○原 田 元 嗣 平成25年度会長

周年事業の際に提言部
会を立ち上げました。当



初は関係団体からの理解を得ることに苦労しましたが、提言部会がその後発展して木崎会長の際に組織活性化プロジェクトとなり、本会及び本会職員との交流につながりました。青年部は地域や本会などに認められてこそのものであります。先日、川北会長が枚方市に寄附をしておられましたが、このような活動を積み重ねていくことで地域に認められます。未来の青年部に期待しています。

○木崎 信也 平成26年度会長

25周年から30周年に向けての活動で変わったことは、本会との接点が強まったことです。30周年の式典に向けて準備段階の河本会長の時に本会が話を聞いてくれるようになりました。河本会長が北本会頭に「我々は本会の親衛隊ですよ。」とか言いながら本会と交流を深めていきました。河本先輩はうまいなと(笑)。北大阪YEG宣言でも「北大阪商工会議所活動の一翼を担い」との記載を入れて本会との絆をより色濃くしていきました。



今や本会の先輩方からも「日本一の青年部を目指せ。」と叱咤激励を受けています。今回の周年事業でも反映させてはどうかと、個人的には思います。本会との交流もより一層進めていただければと思います。

○外村 淳 平成27年度会長



確かに、私が入会した約10年前とは雰囲気が違います。今は会議所に行って「こんにちは」と言うと、お一人ではなく皆様がこちらを向いて挨拶をしてくださいます。

これまでの5年間で会員拡大を猛烈にやってきました。いまは、退会が出てきているので、そこに目を向けていくことも大事です。メリットが感じられる青年部にして行ければと思います。また、提言は商工会議所青年部活動の根幹という位置づけなので、これまでの歴史を伝えていくことが大事だと思います。

○川北 修義 平成28年度会長

会が組織としてどのように成長していくのかを理解していないといけません。綱領がありますが、綱領を皆様がどの程度理解しているかが大切です。政策提言活動は商工会議所の根幹です。提言活動をしていくには人数の力は大事で、会員拡大は大原則です。毎年やっていかないとはいけません。将来的にはナンバーワンを目指す会にしていきたいです。



35周年事業では指針を作っていたきたいと思います。

○西 森 治 貴 平成29年度会長予定者

締めめの年の会長を拝命しました。

私が青年部活動でやってきたことは、木崎会長のもと総務委員長をさせていただき、会議文書のデジタル化を実現しました。専務を2年間させていただき、会としての基盤を整備してきました。



「本会の一翼を担う」という点は、北本会頭から「来年頼むで。5年後には1番になれよ。」と叱咤激励をいただいていますので、腹をくくらないといけません。未来に向けての人材育成を行う」という点は、個人の資質を磨いていかないとはいけません。青年部の理事が手を挙げてやりたくてもできないような魅力ある会にしていきたいと思っています。

35周年に向けて頑張りますので、皆様のお力添えを宜しくお願い致します。



北大阪商工会議所青年部



青

翔

会員募集

若き起業家集団
Young Entrepreneurs Group

同じ地域の経営者として、いろいろな
考え方や個性を持った仲間達に
出会えれば・・・
きっとあなたの会社の経営にも活かせる
ことが見つかるはず！

2016年度スローガン

人を繋ぎ、地域を繋ぎ、
未来を繋ぐ「魅力あるまちへ」

〒573-8585 枚方市大垣内町2-12-27
TEL 072-843-5163 FAX 072-841-0173
北大阪商工会議所青年部事務局
<http://www.kitaosaka-cci.go.jp/yeg/>



北大阪商工会議所青年部
定時総会

